

2007年
9月15日
No.28

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

「湯浅労組激励会」開催 OB・和歌山県地評 有田地区労・近畿地協など数十人が激励

金融労連近畿地協第5回常任幹事会が和歌山県有田郡湯浅町で開かれ、さざなみネットから山崎書記長が参加しました。

10月に開催される近畿地協の定期大会の議案や「きのくに・湯浅信金問題」などについて討議しました。

和歌山県の「きのくに信金」と「湯浅信金」は来年1月をメドに合併が予定されています。

湯浅信金では、金融労連を脱退して、きのくに信金の多数派組合への統合を経営者が指示するなど、合併を利用した不当労働行為が仕掛けられました。職場では、きのくに信金との規模の違いから「飲み込まれてしまうのでは」「合併で通勤できないところへ転勤させられないか」など不安が広がっていましたので、湯浅信金労組は春闘要求に「合併に関する要求」も加え、全員一致でス

ト権を確立しがんばっています。

また、個人加盟労組の近信労へ新たにパートの仲間も加えて加入するなど組織の強化を図りました。

近畿地協では夕方から「湯浅労組激励交流会」を開催、湯浅労組の組合員はじめOBや和歌山県地評・有田地区労

の代表など数十人が集まり、経過報告を受けました。「不安を出し合い、労働組合の要求として、実現させていくことが大切」「全国の仲間の大きな支えがあることを忘れないでほしい」など激励の声が飛び交いました。



平和と子ども、暮らしを守りたい 滋賀県母親大会に1300人

「生命を生み出す母親は、命を育て、命を守ることをのぞみます」をスローガンに53回目を迎えた滋賀県母親大会が9月9日、日野町で開かれました。日野町は「日野町事件」が起きた地で「無実の阪原弘さんを救いましょう」の声に迎えられました。全体で1300人が、さざなみネットからは4人が参加し、「憲法を守り、生かし、平和と子ども、暮らしを守る草の根からの母親運動を、さらに大きく広げていこうではありませんか」という大会アピールを採択しました。

午前中の分科会では、フォトジャーナリストの郡山総一郎氏がイラク戦争の実態を示し、「アメリカの戦争に

加担する日本の政治を変えよう」と訴えた分科会は超満員でした。

午後からの全体会は、日野祭り囃子の笛や太鼓、可愛いゆかた姿の日野町少年少女合唱団の歌声でオープニング。漫画家石坂啓さんが、「子どもたちに笑顔と平和を」と題して記念

講演をされました。「政府がこれからしようとしていることは本当に心配だ」「ドラえもんでは、アメリカがジャイアンで日本がすねおの関係」「今は戦後でなく戦時では」と指摘し、「政治の仕事は国民の血を流さないことだと言いつけたい」と語り、感動を呼びました。



岩波美智子さん 画

- | | |
|-----------|-------------|
| 一、立候補締め切り | 9月25日午後2時 |
| 一、定員 | 2人 |
| 一、執行委員 | 2人 |
| 一、書記長 | 1人 |
| 一、執行委員長 | 1人 |
| 一、投票日 | 2007年9月25日 |
| 一、場所 | 第2回定期全国大会会場 |

役員選挙について左記の通り告示します。

2007年度全国金融一般労働組合

選挙管理委員長 岩波美智子

2007年
全国金融一般労働組合
選挙告示